

根来山げんきの森だより134号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森7・8月のお知らせ

○熱中症にご注意—こまめに給水を—

いよいよ夏本番です。まず飲み物を用意し、少しずつ飲みながら、げんきの森の散歩をお楽しみ下さい。不調を感じたら、日陰に入ってとりあえず休息し、助けを求めて下さい。また、不調な方を見かけたら、管理棟まで御連絡下さい。園内は携帯電話の通じないところがほとんどです。皆様の協力をお願いします。



○初めての粘菌観察会（6/20）

これまでの観察会と違って、指導者が「ここらあたりで」という場所に座り込んで朽ち木や落ち葉の上をじっくりと探すというものでした。これまで気付かなかった、いくつかの粘菌を見つけました。

粘菌は、胞子から発芽してアメーバー状の細胞になり、細菌などの餌を食べて増殖。餌がなくなると細胞が集まって、子実体（下の写真）をつくり、胞子を撒くのだそうです。



根来山の草木 マタタビ（マタタビ科）

げんきの森でもマタタビに虫えい果が目立ち始めました。

猫にマタタビでおなじみのこの植物は雌雄別株の植物なのですが、中には雄花と雌花の両方の花を咲かせる株もあって単純ではありません。

花の時期には葉を白く染めるので目にした方もいらっしゃるでしょう。ちなみに、雄株、雌株とも葉が白くなります。また、虫えい果には薬効があつて焼酎漬けにするのでご存じの方も多いのではないのでしょうか。

面白いことに、この虫えい果は果実ではなく雄花の蕾が開く前にマタタビミタマバエという小さなハエの仲間に卵を産み付けられることにより変形したものだそうです。長い間、果実が変化したものだと考えられていましたが、近年、雄花のつぼみ



が変化したものだということがわかったようです。

雌花の方には花が終わるとちゃんと小さな円錐形の果実がなります。マタタビはキーウイの仲間なのでこの果実を輪切りにするとキーウイと同じような種の模様が見られます。甘くはありますがそんなに美味しい実ではありません。

やや湿った場所を好む植物なので炭焼き小屋周辺のエリアのあちこちに見られますが、虫えい果を観察するなら管理棟裏の株がお勧めです。



根来山げんきの森 7月～8月の催し

昆虫調査隊員募集中:基本的に子どもを中心

に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中:私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。

写真(A4)募集中:根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。管理棟入り口に展示します。

夏休み木工教室

7/20(月)、22(水)、23(木)、24(金)

げんきの森工房で木工クラフトを作りましょう。

夏休みの宿題にもなるかな。

日時：7月20日(月)～24(金) (21日は定休日)

10:00～11:30

参加費：一人200円

定員：毎回30名

申込み：事前に管理棟(右記)まで申込みをお願いします。参加希望の日とお名前、連絡先をお知らせ下さい。

8/1(土) 自然観察会

真夏の山はどんなでしょう。倶楽部員達と草木を観て歩きましょう

日時：8月1日(土)13:00～

参加費：200円(小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟まで。



8月ふれあいの森プレーパーク

お休みです。次回は9/6(日)です。

根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

7月17日(金) 9:00～里山整備

18日(土)15:30～夜の生き物観察会

19日(日) 9:30～定例活動

20日(月)10:00～夏休み木工教室・里山整備

22日(水)10:00～夏休み木工教室

23日(木)10:00～夏休み木工教室

24日(金)10:00～夏休み木工教室

25日(土) 9:30～竹細工同好会・近大貸山

18:30～ネイチャーゲーム

27日(月) 9:30～太田親子クラブ(クラフト)

30日(木)13:00～打田町民生委員会(クラフト)

8月 1日(土) 9:00～日本ミツバチ蜜しぼり

13:00～自然観察会

17:00～運営会

8日(土)10:00～木工クラフト体験

9日(日)10:00～木工クラフト体験

(上2回は緑花センターにて)

9日(日)10:00～昆虫調査隊

16日(日) 9:30～定例活動

22日(土) 9:30～竹細工同好会

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

6月作業日誌より 里山整備 春に開いた新しい葉が充実してくるこの季節は一気に森が暗くなってくるように感じます。

今回は南谷からプレーパークまでの区間と漁民の森入り口付近の遊歩道沿いにあった常緑樹を中心に整備作業を行いました。入会1年以内の倶楽部員3名とベテラン倶楽部員で最初は手ノコを中心に作業をしていたのですが、やがて調子に乗ってきてチェーンソーを使って切らないと作業できないような木も処理対象として、作業後は明るい歩道が戻ってきました。

伐採して炭焼きに使えるものや道路の補修用に使えなものなどに分けて切断していきます。入会新しいメンバーも力強く作業を進めてくれました。

ぜひ、明るくなったふれあいの森の遊歩道を歩いてみてください。